調なことである。過日講堂におけ 六常任委員会のそれが余りにも低 育各部の活動に比して総務、以下

々の記憶に新しいところである。 屈せず数点の差をもって盛岡一高 昨年の高体連で生徒数の不利にも

だけ相互の意志の反映があり得る

人の考えを尊重すること、そこに

力があるなら必ずや学校側を激励来ないのか等々、我々の積極的協

創業の困難に

あたられるわけであ

本校では社会科を担当されながら

するのではあるまいか。

の設計でなんとか開架式に改善出

し得る我々の仕事はないのか現在 ろうか。現状の遅れを取戻すため

日も早く利用出来るために、な

新任の津志田元先生と発表された かねて内定中の図響館司書は同日

先生は盛岡一高出身、岩大卒業

各委員会の諸兄らよ、諸兄らは厚

に優勝の栄を譲ったのはいまだ我

寄せ、旧来の國習に左右されない

るのか、つまりそれは我々全体に

は壁をえぐってみるべきだ。 い壁を幻想してはならない、

汝の心の炎を燃せ。たくましい大 匠は脱却すべき時期とはなった。由来、紳士という本校生への意

阿部喜光、秋浜泰史、

一郎、北館、北館、

進学状況

して各委員会のそれが低調を極め

なぜ各部のかくも盛大なるに対

一方、深く心の眼をみひらいて景会、本部の活動を見得る。

られない。まず石桜会の文化、 ないさびしさにおそわれずにはい 学園を注視するとき、いいようの

体

く乗りこえて着々の成果をあげ、 う。体管部がその設備の不良をよ

パスカルのいう『考える芦』の一 にのみなっている傾きがあった。 際し我々は単に学校側のいいなり 員選挙、予算決定、行事運営等に ることになろう。過去において役 しての性格を各委員会に与えてい の反映よりも学校側の代弁機関と

我々はここで、

我々のすべてが

人であることを再確認しよう。他

体育の面において対立させてみよ 要がありはしないだろうか 割が出席しているのか再検討の必 ない。各委員会の召集に委員の何

試みにこれを各部の活動、特に

立てようとするとき、すでに開始

された学内における石桜会の各委

であるべき新しい一年の計を打ち

経緯の密接な連絡がかえりみられ れも最高幹部の一人十役であり、 に変りつつある。各委員会はいづ ひかしこの期待は日を追うて失望 ち向うのであろうことを信じた。 多の問題に対して彼らが勇敢に立

い保護しによりかかっているともと、これに対する協力の態度は如 いえば我々は余りに『学校側の温いか。我々の委員会活動への関心

いえるのではないか、生徒の意志一何。改めて論ずるまでもないとこ

ろであろう

書館について触れたい。我々は誇

最後にやがて開館せらるべき図

天下り式に待つのみでよいのであ りとするであろう図書館の開館を

司書は津志田先生

とばしいからである。一言にして

動を阻害する何物かがありはしな 果して我々の態度に各委員会の活

進んでやろうーという自主行動が

の運営にあたり、

自分たちの事だ

次に我々は我々自身に要求する

たが、その都度留任を願っていた 健康を害されて辞意をもらしてい 先生が昨春より長年の激務のため

発表された。

田

は職員移動の件に加えて、山中先

新学期始業の四月八日、

遠

後

任

生教務主任交代の旨を次のように

先生を迎える。山中先生の辞任は の運営に当り、後任には遠藤貫中

部)立木正勝、村井輝夫、哉、小原英世、大坪光生(武帝、橘粛、有原正己、瀬順吉、橘南、有原正己、瀬

大、鎌田学 瀬川重 小森

源ともなるので

又TTAとの語

再

選

K あ

た

7

僅少なれども教育の

より会の運営に関係したので昨

本会創立当初

PTA会長

佐

膝 2

朗

事であり、審議にあ 公共性が認められた たられた市当局、市

れるPTAでなくBTAとか、

料以上の負担をしてなおかつ愛 るにかかわらず国立大学の授業

又反面面白い味もある世にいわ は、それでもすむ。 ここにPT れば、仕事は無限大にあり、又 重大なることを痛感する。 選され、今更の如くその責務の となった本校のPTA会長に再 員九百余名、開校以来の大世帯

Aの運営のむずかしさがあり、 通り一ペンの事でお茶をにごせ

にあっては中学が義務教育であ

る中学校併設校への助成金が予 市二十九年度予算にはとりあえ

算通過確定した事は、その額は ず私立学校の内、義務教育であ 本校に学ぶ者は殊にも中学校

山中先生は新図書館長としてそ 藤先生

ここに 学園の春澄迎え、有意識 自主性を

説

石

沢 君

図書館長に山中先生

置

を踏み出 の第一歩 とする新 を経て会 長を始め 年に亘る は一時、質否両面をめぐって混乱 に陥ったが、採決の結果、僅差を 会部昇格について討論を重ね会議

坂









君



一好会と共に結局ならず、予算作成 は三年にわたる運動であったが、 を予定して散会した。郵便友の会

部代表との合同会議では郵便友の

会及び六常任委員会、文化体育各

発 行 盛岡市仁 盛阿市仁主出國 岩手高等学校 岩手。中学校 出版委員会新聞部 責任者 吉田栄一 印 別 所 岩手 日 報 社

> 遠足 開校記念日

五月下旬

前期中考查六月中旬

たのは十分心すべきことである。 れたわけである。 かうかがわれ、議事の進行、処理、 会議は昨年と比べて委員の無気刀 認められながらも今回また却下さ 完言状態が

質量ともに低下してい ての価格、対外発展に反して校内 、の参透に難があり、その活動は なお、この合同

会長は黒川元君

合

同

会 議

振

に

終

3

▽会長―黒川元▽副会長―金子 ▽委員=吉田敦、藤村隆、高橋 卓嗣、鎌田耕一郎、小島荘明▽ 宗井靖、小笠原徳雄、藤田耕平 橋純一、山崎信雄、千葉勝之、 功夫、小林泰宏、田鎖敬三、高 美、平井衛、畠山勝、山屋彰男 哲郎、畠山清勝マ会計=中村勝 灣記 | 村田篤司、畠山晃、佐藤 総務委員会

子上沢広司、田沼重雄 傾田英司、作山電子、赤井淳 生活委員会 小野酸一郎、田村光一、北田圭

中ア・テスト・七月上旬 五月二十七日 五月二十四日より

学校行事予定

標孝司、 係-照井政夫先生 ||高橋善孝、林岑生▽委員||高 小野寺峰雄、小笠原久夫▽指導 五沢光天、村木栄彦、玉山栄 泡淵信一、高機裕、阿部薩典、 出版委員会 沼畑隆男、角掛勝彦、伊

▽指導係―武田彩吉先生 彦、鈴木威一郎、馬場英彦、西 井上孝一、佐々木久夫、船越雄 **| 栗栖保之助、大竹忠昭▽季賞** ▽委員長―吉田栄一▽副委員長 村紀昭、及川清吾、佐々木甚 **『吉田功、井上保雄、** 、近津義一

吉田重雄、武田英二、佐藤和平 で次の通り決定された。

吉見新夫、塚沢成一、宮野清紀 千葉勝己、青木功、赤沢征夫、 横坂克衛、山口栄太郎、 坪明夫、田鎖朝夫、広田英正、 ■金福勇、富山訓志▽委員―七 >委員長=館沢直幸>副委員長 北館宏

▽委員長―吉田忠義▽圓委員長

谷部保、松本和雄、八幡剛一、 ■土村金雄、森裕隆▽委員■長 ▽委員長=山田修功▽副委員長 図書安員会

副会長=佐人木良雄、台直吉会長=佐藤郎(角運)

監査委員,=長沢専次郎、田鎖|

総務部長=不村

元来PTAはその意志さえあ

であって、その方法を期せずし

市当局に私立学校に対する助成 合会の協力を得て盛岡市私立学

と社会が一致して智と愛による

指導以外に教育の方法はないの

中学であり岩手高校である。 て兼ね備えて居るのが我が岩手

係各位の厚い御理解により盛岡 金を運動したのであるが遂に関 校振興協議会が市議会、市教委 旬の総会、四月上旬の学級各部会

指導部長一作山喜久男 文化部長=熊谷松之助

一百数十名の新入生を迎え総

で経営されて居るのである。

云うまでもなく、学校と家庭

が九百名の父兄の納める授業料

される日の一日も早からんこと

が待ちのぞまれる。

盛岡市PTA連

本年度PTA役員は去る二月下一

佐

藤

氏 就 ▽指導係=日野岳先生

学習委員会

小笠原哲治先生 近津義一、吉田陽司▽指導係= 画)植本務、本間正彦、(郵友) >委員長 | 南里沢実 | 副委員長 体育委員会

会長 A役員決 再 び

る

学)伊藤隆夫、山屋彰男、 研)古川知義、泡淵信一、 弁論)金子卓嗣、照井逸郎、 |植本務、鎌田信也>委員|

係一山中順三先生

▽委員長=鈴木選日▽副委員長

高橋清司、

劇)鈴木週日、鎌田信也、 森哉、(音楽)八重樫栄、(演 会話)阿部久夫、(美術)千葉

佐々木乙宗、橋林武マ指述

厚生部長一藤沢

貨

(岩手高)駒木貞勝(松尾) 田中順三

断

正助(同)佐羽内哲二(泉幼稚

泳)村井健祐、吉田充孝、(庭陸競)南黒沢実、沼倉利一、(水 ■村井健祐、高橋裕▽委員

直幸、(硬野)中島茂一、 一) 佐々木正志、(送球)館沢 沢敬三、佐々木利之、(ラグビ 慈芳明、古館正虎、(排球)泉 徳田滋、小島荘明、 球)一宮禎孝、高橋裕、(卓球) 泳)村并健祐、吉田充孝、 事業部長一塚沢虎田郎

野)塚沢成一、(体操)小林隆 之、(スキー)遊野博之、竹内 (スケート)長内貞 総務部長―山中

県私学連合会総会

靖満、(山田) 吉田健一郎、高

(柔道) 吉田敦、高橋

将光▽指導係=戸嶋正夫先生

日本校において開催され、県下私 みた。(尚、本会々長は学校長) 者の推薦を行い、左の通り決定を 問機関である私学審議会委員候補 数名の種々協議の結果、知事の諮 立高校、中学、幼稚園の代表三十 佐々木哲郎(岩手高)工藤祐直 県私学連合会総会は去る五月四

事業部長―平野 指導部長―日野岳 文化部長一小笠原哲治 厚生部長=戸嶋 計=赤石久太郎 美 浩

園) 久保礦生(久保学園)及川(岩女高) 村上秀久(仁王幼稚

理事一小笠原哲治 学校側役員

館沢

が次のように決定され が、団長以下幹部多数 パーを選者中であった いて新らしくそのメン 学年の団員変動に基づ 活動をなす応援団は新 母校愛をもって自主的

用するとはキベンの弁なり。 自分の学校のが開かれば猛然と利 リホラリ。スポーツはかりが対外 県立図書館における他高校生の積 かれることとはなった。しかし、 ともかくも図書館は近き将来に関

0

競争と考えたらとんでもないこと 極的利用に比較して本校生はチラ

干夫、富野清記 ▽団長―館沢直幸

勝己、佐々木巌、富山訓司、太清吾、馬場正衙、金福勇、千葉 三、南黑沢美、金福重夫、多田栖保之助、鈴木邇日、佐野峯啓 斎藤忠光、鹿内健、伊藤仁、栗▽幹部―谷水松之介、大坪明男 佐々木正志、岡本正彦、中田三 ▽副団長=中村勝美 先生ヤーイ。 それがありませんかしら。音楽の 歌を忘れた。ガナリヤーになるお

0

ことだ。高三諸氏よ、反省あれ。 らない。「ガナリヤーとはこれの かんじんの応援歌の合唱には加わ もの。後列でドナッてばかりいて とかくエラクなると手は出さない 0

ら欲しい。 お願い、各教室にも一点でよいか とサ。紅十点になるよう先生方に の二つの花瓶に花がいけてあるこ 紅二点一何のこと。いやね職員等

あり。一年中正面玄殿に立ってい 生徒日く『下駄箱順の意味?』声 本校下駄箱順の変化率を求めよ 解析例題——方山 0 0

ればよくわかる。 0 0

明年度より時事問題を汚職問題の を作ったことになりますナ。 るとしたら、黒沢明も国策映画? あの論法でMSA援助が云々され 七人の侍一力作だった。しかし、 0 0

文部大臣声明……?

名前にかえ社会科必修とする。

ものである。なお遠藤先生は引続 き三〇を担任することになろう。 先 遠

未完成の仕事をやれ

者共に生徒の幸福を思う時本会 本校の名誉と責任がある。ここ する子弟を本校に学ばせて居る

に運動を継続する考えである。

本年は高等学校に対しても盛

会員各位の何分の啓蒙と努力を

重にお願いする。

さぐるものである。 を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要をある。 を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要をある。 を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要をある。 を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要として深甚の敬意と感謝を必要としていません。 を必要を必要を必要を必要と必要と必要と必要としていません。 である。

議会、市教委に対して振興会々

運営の根本方針は完全に一致す に学ぶ者、学はせる者、教える のである。そこに私学としての

▽京都大学= (理学部) ▽駒沢大学―及川通、丹内禅海 明)遗藤三樹夫、津志田末夫熊谷義一(法科)小森力行(井治 (不明) 上島周] 田中節雄 柿木茂

▽日本大学=(工学部)岩脇章夫 ▽立教大学―(経済学部)有坂晃 示

▽東北大学=(法科)原健(理学)▽東北大学=(商科)細田泰三、総)斎藤裕部)斎藤裕部)斎藤裕 年会長を引受け努力は致したが

▽上智天学―工藤博 ▽玉川学園大学―浦田隆 ▽芝浦工業大学―豊川護 ▽日本歯科大学―宮川則適

して年度を終り恐縮して居た処 思う十分の一の結果とも遂げず

再選づれ、

を終り、只今は司書の手で在庫

均等を実現する事であり、生徒結束を図り、外には教育の機会

今や附属図書館も内外の整備

るのである。

りな運営では成果は期し難い。 本校PTAは他校と違いおさな との意に解して受諾した。が、

る公立学校とはおのづと異なり 岩手奨学会の収入以外の大部分 からである。教職員の俸給も学 それは本校が私立の学校である 校運営費も税でまかなわれて居

学に或いは教職員の研究に活用

生の父兄のまごころとめた贈り

もの、新刊図書が生徒諸君の勉 図書の整理を終り同窓会や在校

▽盛岡短期大学―吉田藤 各部顧問 (敬称略)

左家、日野岳▽映画―吉田、津 在家、日野岳▽映画―吉田、津 一 本家、日野岳▽映画―吉田、津 村 一 音楽 一 平 野 マ 科学 一 小 山、

上、平野▽籠球ー吉田、伊藤▽ ▽陸競ー武田、古川▽庭球ー村

田(彩)▽郵友ー池野▽英会話 柏木、小笠原▽郷研ー小林、武

川、戸嶋マ体操ー足沢、西在家マスキー一古川、足沢マ水泳ーで要り一戸嶋、鈴木マラグピー古 (私立学校振興協議会長) わらんことを念願す

春のスポーツ用品と 学習参考書はぜひ

社会というものを『新聞を通

来の意味は何であるのか、原因 ります。けれども曲りなりにも

新聞を作るとなればもの事の本

あるのですから。 相を報道しているか、どうかに りません。新聞は、 はない、ことをまず忘れてはな 題でありますが、経費ごえ掛け

学校新聞そのものを決定する

との関係を理解させるものであ な学校社会と広い、大きな社会 関する様子を伝え、さらに小さ

> て適当に判断しがちなものであ でとを、と角その表面だけを見 は自分の囲りに起きてくるもの ることに通ずるのです。私たち

もの事の直

ならばそれが多少は幼稚などの 程として学校新聞があるとする

であっても。生徒たち自身の眼

事を追求して、その真相を伝え また将来はどうなるのか等々と は何か、何が蔭に潜んでいるか

てハッキリと方針を立てておく

段数)などを決めてゆきます。 に対する雁序

(筆者は、英語担当

新任)

いよう、よくあるものですか

れてしまわないように、前もっ ら、その新聞本来の目的から外 のは、編集方針にあるのですか

> のを取上げ、合識によって紙面 れて来る原稿を回覧して充分に から、代る代るに響くのが良い す。特に論説は新聞にとって、 り、種々な調査を進めておきま

場所、見出し

眼を通し、その中から重要なも でしよう。編集整理員は集めら 無くてはならぬ大切なものです

慎重に、治静に、徹底的にもの

より楽しく、より意義あるよう おいて生徒全体が学校生活を、 うに、学校という小さな社会に

ひいてはより見い社会を作上げ 聞をより良いものにすることは

ちに当面するのは、経済的な問

に実際化いたしまず。この編集

長の下にあって、全員がその職

って決められた編集方針を紙面 学校全体に眼を配り、いつも世

論の動きに注意しながら、前も

新聞を発行するとなると、直

』に始まるのですから、学校新

民主的な社会は『言論の自由

ず知らずの中に理解を深めるよ

断、その読み方についても知ら

は新聞全部にわたる責任を負い 少くとも必要でしよう。編集長

うになるのです。

にするためにある、と言えるで

よう。一般の新聞が社会に起

がくこう・しんぶん小論

のは当然のことです。 分を守り、秩序ある協力をする

各学年から選ばれた代表であ

が正しく結合することを目論む

ように、学校新聞も学校社会の しれを世論に訴え、社会の人々

聖を図り、生徒だちに学校に

れば新聞が良いものになるので

間に起きてくる事柄を取材した る取材景は、学級または学年の きてくる数々の問題を取上げて

明るくするためにあるの同じよ

聞が現在の社会生活を少しでも

るでしよう。

でもありますまい。これを発行 のである、ことは今さら言うま

しようとする目的は、普通の新

ば、それでよろしいものと言え

や、それと共に新聞に対する判

る技術的な、専門的な知識など

集及び印刷景四、五名ぐらいは **築長の他に取材員七、八名と編**

由に表現する方法や印刷に関す は自分の考える事を正しく、自

が発行される学校に学ぶ生徒た

主体となって作るも

主社会に必要な自由と責任を学 極めようとするために、また民

るという能力が必要となります

またこれを記事に書表わすに

ます。

新聞を作る組織としては、編

のは、たいへん重要ことであり

ぶために、

いろいろな知識を活

めは三月下旬到着の筈)従って現 在のところ仕事はその他の諸事情 の到着は一ヵ月も遅れている(初 発注したが種々の事情あって現品 ード、ラベルその他の諸用品(約 一十万円見当)を東京の専門筋に

全在庫図薔数はほぼ四千冊と推定 よって一応の分類を試みた結果、 入、NDC(日本十進分類法)に 仕事として全図書を合同教室に搬 **台に必要な受入カード、著者名カ** 更にこの間、一万冊の図書の場 書館運営のための予算組立てが学 て来ているので、その集計等を行 れ、具体的な構想として次の案が 校側の協議によって慎重に討論さ っているわけである 整理方がぐずついている反面、図 ◇…運営のための予算 図書の

一校新聞というものは、それ 本年度図書館予算案(別表 この百1一十万円をもって本年度 で、耳によつて、もの真実を見 円来るものとみられる、そこで この外更に同窓会から約三十万

議により仕事の分担を計り第一の 書館問題を衝 その他図書委員の協 館長山中先生や司書 ◇…現在までの経過一もあって、数千冊に及ぶであろう が、ほこり、をあびて雑然とした光景をみせている。・ の気配もなく、整理中と称する合同教室には、およそ未 来の蔵書にふさわしからぬ少数の書籍雑誌、記録簿の類 全国にも稀にみる独立図書館であるだけに昨春蕎工当 り、しばらくは先頃行った生徒の ずもストップしているかたちとな ところの図書の購入と共に心なら 購入図書志望調査が続々と判明し

(2)

図書館はいつになったら開かれるか?

工事完了以来

時より全校生の期待は更に大きいわけであるが、

一方

マ収入面

庫利用の借出しが適している

図曹管理の意味からいって曹

の収入となる) 石桜会より補助 学校予算より 二十万円

十万円

理事長寄付 生徒父兄答付 六十万円 (以上が例年の図書館予節

二十万円

冊数)を加えたもである

は取りつけられたとはいえ、肝心の図書はいっこう搬入 すでに四ヵ月は経過し、雲架、書棚、机、椅子等の備品 運営、予算両案は内定 は約五千冊の図響、並びに五十一 種の雑誌が購入予定といわれる どを探り、以上の疑問について分析解明してみた。 在までの経過報告や運営企画、専門的見地からの問題な か』などの声が聞かれる点、校生の熱意は一段と高まっ どう進められてゆくか』『図書委員会の性格はどう変る 何故早く開かないのか』という催促から、今後『運営は ている。この際これの当事者である図書委員会側から現 基準に従ったもので、生徒一人当 り五冊、本校の場合四千六百冊を

その他 図書用物品費 図書購入費 図書館人件費 ―総計―百二十万円 (不明)

由な読書の意欲をそいだり、お互

るといわれ学校側の意向もその辺

にある模様だが、ややもすれば自

なっての『図書館運営委員会』また 先生の構想はこのような大規模の 比較にならないほどの幅と深さを 図る一在来の図書委員会はここで 議による『図書選定委員会』の一 更に図醤購入には学校、生徒の協 め学校、PTA、生徒三著一体と 図書館を最大限に動かしてゆくた 持ち、熱意ある自主的な運営が望 つを設け、いわゆる民主的運営を まれるというわけになる ◇…図響館運営の諸方法 出 れども設計が既に書庫式になって

室と出納台との境は外国製の特殊 いるのは注目すべきである、閲覧 この図響館に一つの性格を与えて つくりに

薫酒な内部の

構造はいま ◇…書庫式か開架式か 堅牢な

終りに編集長は全員立会いの上 に印刷所へ送ります。『大組み 研究いたします。 員は工場へ行って実際の仕事の で『わりつけ』をして原稿と共 』の時には、編集長はじめ編集

こく食やコモの進行中に、少いて、世齢について誤つたり、もいでも行過ぎたことがないようののちょうこうと 故必要なものであるのか、自由が社会にまた学校にとって、何一般の新聞が、また学校新聞 のの考え方に間違いが起きない うあったら良いのか、という問 の人々はそして生徒たちは、ど な新聞を守り育てるために社会 ず質問するべきです ように、指導先生の意見を絶え

て、段々に理解されて来るに違 題が学校新聞を作ることによっ ペンをおきます。 ですが、全校生徒が挙って新聞 ためには関係者はもち論のこと いありません。 ればならない、ことを強調して 班に協力し、これを支持しなけ 『より良い学校新聞』を作る

に開放してみて徐々に開架式に改 いることは明確な事実であり、将

との五千冊という数字は文部省の その一割の四百六十冊 (年間増加

などをまとめてみました。 来ることだけですから、不要な心 教えられる内容にしろ誰にでも出 受講内容

学で社会学、法学、経済学、人文 そがしくなります。 語。以上の他に数学、体育があり 課目はぐっと減り実験がふえてい ます。1三年に上ると上記のような 物理学、化学、生物、地学があり 地理学であり、

三の自然科学には つには人文科学で国語、漢文、哲 日の外国語として英語、独語、 年に受講出来る科目ですが一 倫理、文化史。二には社会科 14

本も購入でき、ゆっくり生活出来 等もあることを附記します。 ます。同級生の中には寮に入り月 宿では大体、八〇〇〇円もあれば 三、〇〇〇円前後なそうです。下 に五、五〇〇円でやっているもの っています。寮に入れば大体月に 五〇〇円前後で八畳に二人位とな 下宿生活下宿は市内で大体四 私は下宿生ですが、 ❷ 型趣味 の好きな食物 の尊敬する人

まず試験場

筆記具その他証明書とかを忘れな 入試の際の諸注意では受験票

ろしいです。

一、読むものなら…エホンでもよ 待なら特にいいです。

映画を観る…ことなど、御招

猿橋英一先生 英語

自慢出来る事はない 川合るみ子先生

|一三、ほや……ランプのホヤは頂き一三、虫歯から考えると相当甘い

二、寺田寅彦随筆集 一、演劇、映画、美術鑑賞 ツルゲーネフ神西清訳散文詩 くさくさしたときは散歩

五、もし持っていたなら、この知

い人生を何も苦労して

眼は智識の窓メガネは能率のしい 大切な眼を正しい メガネで守りまし

メ大メガル 3 本店―盛岡市中ノ橋通り 支店―盛岡 市中劇通り 932

0 最 古 歷 史 万 0 店

ガラスで仕切られて透視が利かな一なかろうか、特色のある図書館と 警庫式の長所は図響の管理にあ一全部から親しみ愛されるような図 存とかその特色を考える前に生徒 することは結構だが、消耗とか保 0 た め は熱意一つではないか? では無さそうである、大体とれら は話のあとでこう結んでいる。 時間を要するか?保の津志田先生 作成してそれを台帳に整理し、 者の熱意の不足によるものとみ 遅れている原因は学校、生徒二 本にラベル(分類番号を記した ては間違いなのだろうか ってれからまず事務用カードを

書庫式の方針

来生徒用図書だけは是非、閲覧室 | な量とはいうが、種々考えてくる めるとはいっても無理な弁解では一先生から聞いても事は時日の問題 書 先の方で述べた雑用品の到着が余 一瞥館であって欲しいものである と不審の点がないでもなく司書の りにも遅れている事である 完全に乾燥していない事にある 管理 図響は搬入出来ないわけ、それと 内部に少しでも湿気のこもる中は ず第一の原因は図書館が竣工以来 ◇…開館の遅れている原因 尨大 きませんでした。できるだけ落ち なるのではないでしようかし 作製もありますからね……。と 変な仕事ですよ、本校のような 貼紙)をつけるだけでも実は大 九月にはようやく開館の運びと にかく夏休みを充分活用すれば 著者名だけでなく件名カードの 用者の案内役をつとめるので、 管庫式ではカードがただ一の利

って愛されているようであるけ 点、開架式はその気がるさからい い非能率的な出し入れなどでする

受験のみなさんへ 東北大学工学部福 田 Œ 明

> い。それから答案は自信の持てる 着いて問題の主旨やアナ、キイポ

村上照五郎先生 数学

武田英俊先生。英語

以上とぼしい経験から綴りまし

を卒業された。 東北学院大文経学部の英文学科

一灣道·国語

イントを見出せる目を養って下さ

学の内情の一部や受験の際の注意 生と知り合い、その日の出来具合 のではなく、讃義のノートにしろ一だとか数学は九十点以上自信ある 配はされずに一路入学を目指して 係したことでありますけれど、大一ないで下さい。宿では四人の受験 ◇次に述べるのは主に工学部に関一験前日には試験場の下検分も怠ら は別段むづかしいも 我々の入学後第一年 いました。あれは結局損です。私しれなかったことをおわび致しま。平野アイ先生 後には消してけんめいに訂正してのため小野寺さん客稿一部が載せくなるほど響いていましたが、最一と終りに致します。記事ふくそう かいう人は、今日の日本史は満点 を話し合っている時、東京出身で は数学は別として他の科目は二十 とか自慢していましたが彼の名は 一年浪人をして予備核に通ったと ンに答案を讃き始め、紙一ばい黒 合格者名簿にはありませんでした また私の隣の人は渡されたトタ たものです。だから個人差がある 晩に幾千枚も読む試験官のことを く要点をついて書くことです。 事を考えられて下さい。何等かの たが、これは私自身の意見を書い 考えることです。 問から主旨一貫して簡明に分り易 お役に立てば幸いです。

五分から三十分間、名前の外は書

佐藤春陵先生 根田麟一郎先生

杜陵高

白百合学園

小原十五先生

切田信先生

師川中

◇おわび のため小野寺さん寄稿一部が載せ 大学は福田正明さんの客稿をもっ

五行アンケー

五、心臓に毛が生えたら…お答 ません。 心臓に毛が生えたら…お答え 津志田元先生

四、特定な人物には傾倒しており

のが好きらしいです。

ません。

人間的な人を尊敬します

一、図書の蒐集 る専門書、雑誌としては『経済 評論』及『文芸春秋』 単行本としては経済学に関す 社会

五、平凡な人間であるため、は四、福沢諭吉 野菜サラダ、ドンカツ。 特に

三、生菓子、すし、味の良きカレ 五、自慢出来る物事があったらさ 四、現代では尾上柴舟、 条信山、弘法大師。 一、暫道、娯楽雑誌等々。 一、スポーツ、軽音楽を聞くのは ーライス等、まだあり略します 飯よりも好き。ダンス 但し加えたき物…透明でなき水 っそく御披露したいところです 伊藤甲逸先生 豊では上 審道

岩大学芸学部卒、人文地理専攻 盛岡短大美術工芸科を卒業 上京して塾を開く

離任

『学園紹介』東北

細田佐一先生

図画

中村嘉明先生 社会 宮古高出身、岩大卒業

盛岡市中ノ橋通り

盛岡高、岩大学芸学部卒。岩大 本校卒、岩大農学部を経て着年 通べ社、福岡高教諭より本校へ てシンガボールに飛ぶ。戦後奈 川合教授(本校講師)の令機 映画畑に転じ東横映画に入社上 顔疾市大、急行電鉄勤務の後、 電48 • 4038 盛岡市肴町角

猿橋英一先生 英語

川合る子先生国語

館に司書として着任

盛岡一高より岩大卒、

社会

新

任

t 創業明治二十六年 イコー特約店

専問店会クーポン御利用下さい イコー腕時計 特 売 中

セ

盛岡市茅町二六 時 計

Щ

屋

— 五 店 番

E

L

見物人となって二見浦をながめる

・旅っていいですなあ。

てうまくやってやがる。

〇…伊勢神宮までテクシー、なん 大したことはない。夫婦岩。なん

と隣次馬の多いところだ。足をい

ゆ、サシミ、サザエの壷焼、エトボコの煮つけ、ホウレン草のおつない。カウンン草のおつ

旅館の待遇は予想外によい。例

で通算三十時間も汽車の旅を続け

二見力浦一字治山田

やとばかりに踏みつけていうちゃ

なまめかしさ風情なり。

ピイヒャラヒャッヒャー『笛吹

・盛岡出発が四月十八日十二時

ら威想を聞いてみる。

りこむとつかれてそのまま一泊。

△…『ほんまどっせ、京都は、あーに面会、

んだところと思えばいささかなつ 去年高三がこの宿で旅路の夢を結 で二見浦では宿の紅葉館にころが ていたわけ、車中はみんな大はし 五十分だから翌日二見着午後七時

しやぎで夜を過した。そんなわけ

デッカイ木が森を作っている。

京都一奈良

△…観光バスで奈良へ。大仏さん とも史蹟もつい見のがして残念。 美が多い。歴史で習ういろんなこ き重子』のロケを一寸ばかり見る

い土産を買わされる。

らで人間は違ってくる。

つまらな

日頃尊敬する人物?だけ

何とか神を祭るところと聞いてい

市内見物、平安京といっても人工

のには驚いた。近畿と東北、こと

したA君の駄弁。商魂たくましい

たが年から年中祭でうらやましい よりやっぱり盛岡がいい。神宮は まだ。とはなんだくこんなところ 委員会

クククククク文ククククククク体クククク

1111

111111

石

なっている。十八日出発して二十五日全員無事帰盛。二、三人か て勉学出来るようにと高二進級の四月に旅立つのが本校の恒例と

今年も高二生は修学旅行、高三の時はゆっくりと将来を目指し

弁『んだんだ』と退却する。夜は

くろくねむられずアキマヘン。祗 みんなの間でもそれが大流行、ろ 立てる、こちとらはお得意の東北 んたはん、盛岡とちがいまっせ』

園は絃歌さんざめく春の宵、いと

行点描

記

宿のおかみさんは京都弁でまくし

予算額 1,351.00

1,290.00

2,000.00

3,140.00 14,500.00

2,067.00

12,011.00 4,961.00 3,027.00

11,730.00

4.000.00

11,000.00

7,012.00 14,380.00 23,000.00

15,000.00

15,040.00

化 3,375.00 育 2,000.00 書110,495.00

昭和二十九年度石桜会予算

習版

予算経目 総 務

生学出文体図

弁論部

科学》

鄉研》

美術ク

音楽ル映画ル演劇ル

英会話

陸競部水泳~

原球 クラグビッ

パスケットク

硬野り

スキ

舐

講習出 張視祭費

慶弔獨

会議要 負担金 事務獨

雜器

予備費

小計

視聴觉教育器 図書書

教材費

総務

文化

指導

が開始される運びとなった。これ 十日石桜会総会に於て原案通りに ったところの本年度石桜会予算は かねて予算委員会で審議中であ ことに石桜会の実質的活動 石桜会総会で承 が一応の検討を加え、七日の予算るのがまず注目される。このこと 会総会に上程されたものである。 予算請求にもとづいて総務委員会 委員会で更に協議修正されて石桜 この予算表を見るに、本年度中 一年度より総額が約二万円増えてい ものといわねばならない。 は今後の石桜会の発展を暗示する 次に予算全体の比率が問題にな 3

認

セントを占めるわけである。もっ

マたいへん熱をもってやっていら

応援団に一言

XXXXX

れるようですが、下級生への指導

これによって知られるように文

も両者の比率が少し片寄り過ぎる

の二委員会があるが、それにして

とも文化部関係として出版、図書

ようである。

10,000.00 5,000.00 35,000.00 30,052.00 425,052.00 40,000.00 これをパーセントで表わすと

博物館費 20,000.00 15,000.00 文化祭補助費 州即資 小計 175,000.00 核外指導 37,000.00 費 石桜新聞 80,000.00 補助費 2,000.00 8,000.00 127,000.00 講演会費 小計

11,000.00

5,000.00

る。これらについて疑問なのは残 員会三字円、柔道、スケート部1

予算額が妥当であったかどうか、 高が大きいことで、果して昨年度 千円とそれぞれ増額がみとめられ

えの事だと思う。

万円、更に卓球部五千円、出版委

開館を見込む図書委員会は約

日 予管額

50,000.00

75,000.00 10,000.00

保健体 育費 事業資金 厚生 事業 合計 637,052.00 (注) 昨年度残額を含む ともに小刻みな上昇を辿っている

26,000.00 軟野ル(中)山岳ル体操ル 6,000.00 11,792.00 - 6,900.00 - 23,800.00 スケー か、総務、生活、学習委など苦し が増額内訳に厳密さがあるかどう まされの請求という感じがする。 (PTA予算も上表に附記) 11,020.00

ハンドボール 柔道 / 10,000.00 遠征費119,000.00 雑費31,083.34 その他

9,500.00

24,874.00 586,883.34 (註) 昨年度残額を含む

謝恩基金 予備費 に違いない。場所は図書館裏から 同部としては実際ホットニュース かえっている。原下の覇権を握る この吉報で水泳部は歓喜にわき メートル

ると思うと、学校の先生に迎えた にまったく魅せられる、 にやるべきヌカ煎餅をソット毒味 い気がする(第一顔が違うからな) その美声で生きた社会科が学ばれ あたたかい思い出になると思う。 穴。バスガールは旅を通じて一番 馬をつれて来て並ばせる、とは鹿 春日神社の鹿は案外少い。南部 殊に鼻の 方向に散って行く。翌日朝、日本 いねえ、古本屋通りと思い思いの しやれる者あり浅草、神田、すし食 京、東大前の新泉旅館に落ち着く 動後、十時半上野に別れる。 橋の三田理事長を訪問、屋上でケ 待ちに待った自由行動で銀ブラと 河北小学校前にかけて全長二十五 1 半を御馳走になる。 午後自由行

日

奪われてどとといった印象は残ら が通じてみんなを運ぶ。昔なら大 〇一大阪城の内部はエレベーター なかったようだった。 東京に負けないような感じがする 主閣から眺めた大阪は実にすごい した。カラクリーに違いない。天 市内見学も唯その華やかさに目を

略の図通り本コー

と余り大差がない

前に鎌倉に寄る。露座の大仏はあ もうクタクタ、いよいよ最後の東 まり『美男』でなかった。みんな △…最後は東京。その東京に行く

程と費用

盛岡出発、十九日二見浦着、二 ▽費用―汽車賃二二八五円、電車 内遊覧、二十三日大船一鎌倉一 東京駅ー旅館。二十四日都内バ 京都市内遊覧、二十二日大阪市 十旦学治山田一京都、二十一日 一十五日午後一時盛岡帰著。 設けたもの。

円、その他手配案内料百円、 前四五九八円(以上一人当) バス賃一二三六円、挥観入場料 一五七円、宿泊食事料一八二〇 業の先生方は首がつかれてー。

名だった。来年行く高一のために なお、生徒八七名、鈴木、照井、 写真館主律志田さん等総勢九二名 小笠原の三先生、案内役一人、錦 日程や費用等の要項を記しておく で水泳部は遠く城南小学校や志戸 は目下盛岡一高のみであり、今ま 市内高校でプー

丁出現す

して理科実験室隣の同室に一丁を 学を許可し、その結果中一に限り …けんかをして落ちないように。 キラ星のように並んだ弟たちよく た。その名も高き『階段教室』に 中学に一年丁組なるものが出現し 学級五十名で編成、四クラスと 本核では去る匹月一〇〇名の入 各学年中・乙・丙で通して来た 二百名入学の結果

(何度かしらん)しているので授 なにしろ席が階段状に上へ傾斜

チゲリヌマス、セネカ、聖ピータ 又登場人物がネロ、

眼でさようならをした。

ペトロニウス

ですが、最高学年であるほど、下てもよいと思う。争はざけるべき

育部三十七%、残る遠征費、雑費 委員会二十四%、文、部九%、体

× こだま××

はありませんか。 覚さは応援にもあらわれているで ならない高三の人々の、その無自

▽どうか応援団のみなさんには知 (高二人K生)

いようです。最後列でもっぱらイ の割合に高三には力が入っていな 題したものです。乞授稿! も最高学年というプライドをもっ 自覚を促がされ、また高二の人々 ◇… "こだま"は『投書箱』を改 と思います。 的に『話せばわかる』式に高三の てそれ相応に行動してもらいたい

カクをしている高二のだらしなさ ▽以前の様に高三との交渉があっ にゲンメツを感じるのはあたりま は新入生もふるえ上りそれと同時 にはあきれてしまいます。あれで

水泳プ 月 下 ル生まる 旬 に 着工 か

している。 藤先生が伝えるところによると、近く本核に水泳プールが生れる 五月の風に乗ってうれしいニュースがやって来た。水泳部顧問遠 全長二十五 という。学校側で内々企画中のものであるが五月下旬着工と予定

型、荒れたままのたら見うへきに れたといえるわけ。学校教育の完 そモデルの一つ。 ニスコートと共に諸施設が完備さ 全化が叫ばれるが近でろの本核と 脱衣場や管理所に改装するという

の全校生の利用が期待され、恒例 はホームプールを持つ者の強み、 迎えることはまちがいなしである 加わって多彩なスポーツの季節を それと学校体育施設の一環として たのであるが、これが実現の暁に 平温泉ブールまで練省に励んでい なお、建設資金は二百万、拠金そ の他はまだ明かにされていない。 の校内体育大会や運動会にも一枚 のライ本ン等々、ネロの妄想によ 々、或いはヨーロッパ中のサーカ のセットを建設した大工五百人等 万、二年間総がかりで一一五ハイ れる最大人員六千五百、セリフを るローマ大火のスペクタルシーン スより動量したといわれる六三頭 いう俳優三十九名、エキストラ四 に使用された一万ガロンに及ぶ油 登場人物三万、一シーンに現わ

にはギリシャの影響を強く出した一ている姿を見つけたと思ったら河 のメロデイ、軍隊用の音楽にはギ こと、キリスト教徒にはヘブライ 一許可により利用したことである。 応じて採用していることである。 曲を再現するため、ネロや宮廷人 市民が実際に口にしたであろう音 ミクロス・ローザはネロやローマ ている国宝を特にイタリヤ政府の 約二千年前に作られたと考えられ の企図した新ローマの模型として 等々、前代未聞という外はない。 リシャやシシリーのそれを場面に 音楽についても同様で担当した 更に歴史的価値より見るとネロ 到抵望みがない。ジョーはアン王には深い恋心が起っている。だが り同僚のカメラで一日中ローマを 値を呼ぶやらの大騒ぎ、ダンスL 遊び歩く。一方大使館では秘密探

る。クオヴァデイスの真価は数学 り史上最大のスペクタル映画であ せた点では確かにコロッサルであ "大作"という名の王座から退か てんやわんや 口 1 7 、の休日

現

像

引

伸

学生さん大歓迎……

二十三億四千万円、つまり映写時 なわち完成まで十五ヵ年、製作費 間の一六八分はフィルムの一コマ 的に見た規模の偉大さにある。す 一万円以上であることを示してい をうけた 九玉三年の作品、原作はこれによ り一九五三年度アカデミー原作賞 イラーがローマで製作監督した一 アイアン・M・ハンター主演は 「探偵物語」のウイリアム・ワ 『ローマの休日』パラマウント 『ローマの休日』……

ルを所有するの

一て公園のベンチに寝てしまう。そ らずアパートに連れてかえる。翌 一とに通りかかったアメリカの新聞 一朝王女と知った彼は特ダネとばか 出ていった。所が、薬がきいてき が侍従の留守に王女はひとり街に だった。侍医は鎮静剤を飲ませた ー・ヘプバーン、英仏の俳優も助 じくア主演女優賞を得たオードリ 固苦しい日程で少々神経衰弱気味 (ヘプバーン)がローマを訪れた時 演している。 【あらすじ】ある小国の王女アン

映☆画 一公紹公介

暴 み出したもの 君ネロ 0 生

れていた『風と共に去りぬ』を、 九三九年以来大作巨篇といわ クオヴァディス ーバーン)

タクル映画ではあるが人間を描き デイスの見どころがある。 出そうとしていることにクオヴァ えているのも興味があろう。スペ かも夫々の性格に近代的解釈を与 一等の歴史上の実在者であり、し

選手諸兄

諸姉の技術を

最高度に発揮するために

なにとぞ体育堂のスポーツ用品を

』のグレゴリー・ペツグとヘップ (映画部 写真は『ローマの休日

品と服装

カメラと材料の店 D P F の御来店をお待ち致して居ります。

岩淵 力 X ラ

盛岡・材木町・電話一七六三 店

代カメラ店

TEL · 四〇九九 盛岡市八日町一八二

スポーツ用品と服装は を 誇

品

グレゴリー・ペッグと初主演で同

原運 店

肴町

雷 話 0 =

休 B

18日封切

1

7

0

オードリー・ヘツプバーンの

中央ホール

劇

東京シンデレラ娘

日封切★

殴り込み孫悟空

◇釜高文学 第四号八月発行

向上について』は圧巻。先生方

ませるが題の固苦しさが気にな 々の切実な問題をうまく調和さ 健康な感じ。現実に生きぬく人 ◇松風 6 三月発行

する。

ちつかない

ではんをたべると、父に『十屋

ている。私は大きく一つ深呼吸を ピイチクと美しい声で小鳥がない 身にしみ入る。空には、ピーチク

いえそうだ。活字の選択、カッ る。これは他の作品についても せている。『読む為の脚本』は読

ト等も何とかなりそうに思う。

(洋)

くるの』というと『ふろしきづつ 』といわれたので 『なんていって 場(トヤバ)に侮みに行って来い

毎週、短歌や創作、古典研究 釜石膏核生徒会交学部機関誌

◇桜窓 第3号三月発行 品はどうかーし ている。ナページ余に互る一作 の作品が皆読ませるものをもっ れる。誌上討論『夜学生の生活 ての生活がどの作品にも感じら 性格からいって『夜学生』とし がくみとれる。が、それだけに

清潔な感じがあり、その点に好 習の副産物が多い。生徒主体で ドラマが一篇、全般的に国語学 あるが、実感に乏しい。ラジオ 研究がある。『ロバード・ブラウ

ニング』これは長尺物、異色で

共鳴するところが多い。学校の は強いが、編集者の『あがき』

盛岡一高定時制生徒会誌

て起きた。

外に出ると朝の風が、気持よく

くいと思った。

だいたので、寒るたががまんし

昨日はたくさんのおこごとをいた

いつも一番おそく起きるのだが

三乙 笹森 尚武

のに敬意を払いたい。 広告を多数入れで努力している 会を開いている由、小型ながら

他校誌案內

簿、一寸気になる。高 校が主力らしく偉人小

細雪と帰郷の作品

◇夕陽 第一号三月発行 術の不足から

巻頭に賢治の詩をあげて意気 杜陵高核生徒会誌

もうらやましい の一つ。原稿が豊富らしいこと

け出て『死というもの』は収穫

ング口調だそういうものから抜

末尾が尻切トンボなのは編集技 つくしい。活字が大きかったり はほのかな少年の愛を秘めてう 般に固苦しい。詩『ささぶね』

る。詩、短歌とも失礼だがハミしい。創作がないのが惜しまれ

お

悔み

いる女性らしさ、一寸うらやま うだ。確かに型を破ろうとして

納粋な文芸、雑誌とはいえぬよ

作 文

岩手女子中高校生徒会 五十ページは同窓会名 誌全一三四頁、厚いが ◆自音令 三月発行 石

の関心は魂の機能を害するものと一否定して生への意欲に内在する権

新

た。というのは学窓を巣立った私 我れなるものの存在を認識し始め

として支配的である。

このことは勿論、生の哲学一般

ある。

五月の風に寄せて

いて左眼をあいた。それと同時に 間程目を閉じ、それから石眼を開 伸ばし憩いのひとときを味い三時 許りの蛙のように両脚両手を強く 駅前に立ち瞬間瞬間の動悸を押え を咲かせ異国の情緒、香り豊かな 節は幾月かの歳月をも早瀬の様に一たプラトン。哲学の目的は魂の形 石割核を想わせながら、盛岡の地 し旅館に入り冬眠から目を覚した を踏んだ私はコートの襟を立てて うすら寒く衣をふたえに装う季して、イデアの絶対的優位を説い 此処に春のオーケストラ桜 のの叫びを無視して、本来あるべ チース。その他反ブルジョア的哲 的は知的静観にありとして、主体 も彼らの制覇は現代に至るも依然 き姿の生の哲学を破壊した。しか 連の観念論者は内攻する生そのも 学者をまつまでもなく、これ等 と客体の神秘的共感を説いたプロ を戯曲したセネカ。人生の最高目 成にありとして、靴屋や暖房装置

をとったソークラテース。肉体へ あらずとして、反実用主義的態度 の用に供された天文学は天文学に 目的を達するためには一個の範疇 に自己を投げ出していったからで が
寄身のない地に、
響ろ地域社会 学問は学問にあらず、航海や農業 と思うからである。実用化された を考えて行くのも無意義ではない て見たいと思う。何故なら叙述の 私は此処で文学的な雑感をのべ | 戦したのは十七世紀もすでに中葉| ガデカルトの観念論的認識論に挑 の吟遊詩人やボッカチオ、チョー 続のベルグゾン、観念論的独裁を 行為に置き換えたゲーテ、純粋持 野ではやや趣を異にする。我吠ゆ 西鶴等々生の反抗は文芸史上比類 の全面的破壊を意味しない。中世 に近づいていた。降ってロゴスを 故に我ありと呼んで、ギャスンデ なき結実をもたらすが、哲学の分 サー、シェクスピア、万葉詩人、

い。ことに文学と哲学の大きなア 完全な転換を来すまでには至らな 逆の再度の反撃は現代哲学を多彩 力意志を説いたニーチェ等この反 に染色するが、未だに西欧哲学の

はなく実存するもの、生でなくあ

英

ンダはこの創造的意欲を生の法則 模倣的自然であらねばならぬとべ 統一的多様性に生を与えるものは ナクロニズムがある。 と見なした。彼等の課題は実存で ない階段だ。それは生き続けるこ あるがままの姿による。それがた らのコップ、カーペットの敷いて めには完全なる全体を要し、この とを欲し、愛するものへの愛着は 観念化された生は本来無在。か るがままの生、死ではなく、私は

眠中にある事件に関して脈絡統 犯罪者、或いは感情抑圧者等は睡 認めてくるのではなかろうか。 間行為に関する倫理的基盤からも 自律の抗争する生の形を現代人は 範疇の生の理念ではなく非範疇的 批判されなければならない。一体 文学は何れの時代にも通ずる人

はなく我認識す。すなわち他律的 死ぬ、愛ではなく我愛す、認識で ではあるが、この間に対しては作

青春の季節

山をみつめて立っている みじろぎもせずに立っている 黒くどっしりと青麦畑の端に 花崗岩の啄木の歌碑だけが 伐民村の春はかなしい

なめらかな雲膚をみせて 岩手山はかなしい きびしい生活の苦悩を知らな 情熱の詩人とよばれ ふるさとの山はかなしい 時に訪れては感傷に溺れ 花やかだけに尚更がなしい 天才の青春は花やかだけれど 啄木死んで四十年

空から光を吸っている あこがれの文学の故郷に 空からほのほのと燃えている たとえば田闌の陽炎のように **青春の季節はかなしい**

> す。ラッキョウにもやっぱりきよ て、それを友達にみられたことで

うの字が入っていますね。そうし

孤高を守るにあいひとしい

ある話を無意識に洩らすであろう 東北学院大卒·英文字専攻) ろうかと思う。(筆者は英語担当 判しなければならないのではなか 時も文学に限らず、映画に於ても 解答は異るであろうが、我々は何 にまた作家の感受性の如何により の心理的知識の有無により、さら 家の知識の多寡により夢中遊行等 自己の環境と比較対照して観賞批 ▽現代世界文学全集(ヘッセ、 竜之介他21—3巻・角川曹店) >昭和文学全集(漱石、潤一郎 新購入図書

> ▽藤村全詩(落梅集、藤村集、 漱石全集一一九巻・創芸社) ジイド、ロラン他九冊・新劇社 編、諸外国編・創元社)▽夏目 ▽世界少年少女文学全集(古代

か、これは心理学の教えるところ

▽世界史の綜合研究・一般社会 集(85—百巻·筑摩書房) 島崎藤村・新潮社)▽中学生全 春、家、破戒、新生、夜明け前

をいう場合になると思うように言 ていたつもりでも時々物を置き忘 けれども、いざ皆の前に出てもの 葉が出てこない。また充分注意し

もはっきりしない。 れたりする。母にしかられた時に

である。今から、また本を読もう くこんないたずらをしたくなるの

〇自分

作山

☆特

選

引

受

け

ま

L to

学習ノー

☆高級学習文房具

▽枕草子評解 · 田中重太郎 · 有 用語の基礎知識・自由国民社 日本史新研究·池田書店

現代 生社 > 通解彌代物語 • 塚本哲三 有朋堂▽物理学・松田栄・池田 **荷堂▽古文解釈・金子武雄・学**

『私』についての三題

はこんどこそ絶対に忘れまいと思

といっておれと正造と走った

『早くあっつの岸さいくべ』 『川岸さ、あだまつこんだぞ

てしまう。母に用事をいいつかっ

のおかずにラッキョウを入れてき た。その原因はある日、べんとう なるとラッキョウとつけられまし とよばれ、知らない人にはよく女 す。僕の名は『匡』です。小学校 り、つける誰かがきっといるので とまちがえられました。中学校に ようです。生徒達に匡子!!匡子!! よく、きよう子という名前がある の時の渾名は匡子でした。女には つくものらしいのです。というよ たいがいの人には渾名が自然に ○渾名(あだな) 二甲 佐藤 てもかえたいと思って、渾名のつ らいただいた名前ですが、どうし がほしくてたまりません。父母か くづく渾名のつかないような名前 うも腹が立ってしようがない。つ いなければならない、しかし、と んかが弱いので、だまって聞いて と呼ばれるとカッとなるが僕はけ て僕の質問を受けつけてくれませ いい名前じやないかといって笑っ んでした。原子、ラッキョウなど ぜこんな名前をつけたといったら 僕の名がきにくわない、父にはな

一入っている、どうも、医しという てみると運名にはみんな僕の名が

だ頭を下げているので、 静かにも を出た。どうもますくいってしま たたんでから、ただ、だまってお と変にいってしまった。つつみを とすると又もや頭を下げていたの じきをした。そして立ちあがろう 開くと、丸ぼんを出したので、そ う一度下げた。それからつつみを で最後にもう一ぺんだけさけて家 れに入れて『これは仏様に……『

家を出たとたん『グッバイ』と

につれて、むねがどきどきしてお うに覚えていたが、どうもいいに みで、でさんす。……といったよ だんだんと目的の家に近くなる ったものだと思った。

なくなって、なんで、おくやみで一がまわらなくて、もがもがといっみを石わきにおいて、おがさんが がさんがおな……』と後の方は舌 そして丸ぼんを持って出て来た。 僕は右がわにつつみをおいて『お どさんがおくにもどって行って、

はずい分多勢いたようである。 いう声がするので、そっちの方を くなりになって、どうも、おくや かべて見た……おがさんが、おな ないと思って、その言葉を思いう だっといわれた。 は仏様に上げて下さい』というの しきずつみから紙を出して『これ 歩いている中にわすれてはなら

家へ入ってしまう。その家のお

を大股で歩いて帰った。

君は見えなかったが、親類の人達 見ると、田村君であった。家の宏 僕は手をふって少し傾斜した道

でざんす』といってから、ふろし てしまった。すっかりあがってし

きた。ぼくはわれながら、どうし 友達から、こさつ目の本を借りて ひまでぶらぶらしている。今日も

とをされればおこるが、なんとな としていた。ぼくは人にこんなど まったからで、そのままおじきを

ない。

感心することがある。 て、こう本がすきなんだろう、と

ある。だから本がないと、まるで そうもない。考えるとおもしろく りたいと思うが、なかなかふとれ んがいやせている。もう少しふと ぼくの趣味は、本を読むことで

の人はしんけんになってあけよう カバンのカギをかけておいた。そ るくせがある。この前もある人の それからちよっといたずらをす

かないような二つ目の名前を今考 ふとっているが、こしより上はあ った所にある。体はとしより下は 思うのだ。口が大きくて、頭には いつ見てもあきない顔だといつも えているのです。 つは、ふつうの所とちよっとちが まきぐりが一つある。その中の ばくばかがみを見る時きまって Oぼく 二乙 藤田 耕平

ろう。将来の自分が不安になる。 と勉強して自分の心に自信をつけ この不安をなくするために、うん す事が出来なかったらどうなるだ 考えられない。もしこの欠点を直 等々。どこが長所なのか自分では ようと思うのである。 字が下手だ。物事の理解がおそい まだまだ数え切れない程ある。



目をはっちり

ものすでい『馬力』で おけにはぶりかり なべにはぶつかり まわる、まわる おれのこしやだすぐる ま 二丙 佐々木甚

ひらいたように咲いている なんだか 明るくなったようだ まわりが急に -

(近津)

し、編集室(旧図書室) 詩、短歌、作文その他な みなさんから募集します か各組出版委員まで。 んでも結構です。メ切な

と、一人で考えている時には思う は欠点ばかりで自分のよさがどう 事がある。深く考えて見ると私に だかわからない不安におそわれる 思った事をどんどん発表しよう 私は自分をかえり見て時々なん 皆様の文房具は

个津屋文具店

と見るとほんとだ いくじや

電・二〇〇番

盛

岡市材木町

はいった おしどりをおしゃだ そしてようやっと くされだ木がおれて くされだ木にとっついだら 止造が川に『こす』きり

したくなる。急ぐ事だから『はい た時、自分がなにかしている時だ うけれどもいつかはもとにかえっ

桜の花びら 三丙小島 甜

手ばなすーということばで思

それを

ゆらゆら揺れて 大波に乗る小船の様に 私の息にふかれて 水にふらりと浮んだ。 私の洗面器に入り 風に吹かれてひらひらと 薄桃色の花びらが 井戸端の桜の木から

うちやくするという事はよい事で

気持をおこさせるのである。しゆ でやめたりする事がとてもいやな

もあるが悪い事にもなるような気

うか。なにか一つの事を初めると うちやくし過ぎるのではないだろ い出したが、一体私は物事にしゆ 手ばなすのは仲々出来ない。 ないとはわかっていても、 』といってすぐゆかなければなら と、悪いとは思いながら口でたえ

終るまで手ばなしたり、とちゆう

梅の花 三甲森

裕盛

やがて沈んでいった。

はっきり見える あの抽の花が はくの部屋から 梅の花が咲いている 一、三日前つぼみだった

はくの心も明るくなった

投稿歓迎全校生徒の

編集室

在、中高合せて八人、放課後の仕 させられました。以後みんなと共 ◇…初めての編集でいろいろ考え ◇…僕は今年始めて出版委員にな どうか協力をお願います(斎藤) 時には一、二人という有様です。 事なので能率が上りません。少い の協力がたりないと思います。 みて、思うにまだまだ委員の方々 ◇…今年最初の新聞編集をやって 大いに仕事をやります。(下村) りました。上級生の指導を受けて に力を合せてやりたいと思います (船越)

◇…つい仕事がいやになったり ◇…また出版委員になりましたが なかなか思うようにいきません。 ◇…汽車適なので放課後の仕事は 中一の委員の方はそろそろ手伝っ る時などなまけてしまいますが、 僕はあいかわらずです。(佐藤) てもらいたいと思います(熊谷) これも勉強だと思ってがんばろう (当)

高二は原稿を提供して下さい。 えなかったのは残念だ。これから ◇…いろいろ忙しくて編集を手 がんばったかいがある。といって ◇…委員会では近くカメラを買う らしくなると思います(佐々木) 喜んでいます。きっと写真はすば ととにしました。民君は『広告で

行したいとおもう。 号(一頁)は急いで六月下旬に発 は数々の御苦労を願った。編集室 編集の上で及川先生、猿橋先生に 類から脱皮してゆこうと思う。 のためである。ホームルーム役員 間に合わせた。三面にあるのはそ ◇…『予算表』は辛うじて校正に 表は没、漸次埋め草のような記録 (旧図書室)を獲得して五月、次

『これや川さなんだがながれる

おれのずぐるは

おしどり

てれでもめぐる